

5. 懇親会

以下の内容にて実施いたしますので、奮ってご参加ください。

当日登録のみとなっております。

日時：2015年6月12日(金) 19:00～ ※予定

会場：リーガロイヤルホテル大阪 ※予定

※日本医療マネジメント学会へ入会される方は、学術総会参加登録とは別に手続きが必要となります。

【日本医療マネジメント学会における生涯教育の単位取得について】

■医療福祉連携士制度における資格更新時の生涯学習単位の取得
取得単位：日本医療マネジメント学会学術総会参加=10単位
参加証のコピーを更新申請時に提出してください。

日本医療マネジメント学会学術総会発表

筆頭演者=10単位、共同演者=2単位

抄録のコピーを更新申請時に提出してください。

【医療安全管理者養成のための研修について】

■本学術総会の教育セミナー「医療安全管理」へ事前申し込みをして参加された方には、履修証明(2時間)を発行します。

※詳細は、日本医療マネジメント学会雑誌15巻3号及び第17回日本医療マネジメント学会学術総会ホームページ(下記記載)を参照ください。

お問い合わせ先

第17回日本医療マネジメント学会学術総会事務局：

パナソニック健康保険組合松下記念病院

担当：安原(経営企画室)

〒570-8540 大阪府守口市外島町5番55号

TEL 06-6992-1231 FAX 06-6992-4845

演題申込に関するお問い合わせ：

株式会社コンベンションアカデミア

担当：丹沢、勘坂

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目35番3号

本郷UCビル4階

TEL 03-5805-5261 FAX 03-3815-2028

E-mail jhm2015@coac.co.jp

参加登録に関するお問い合わせ：

トップツアー株式会社

メディカルカンファレンスセンター

〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-2-28

堂島アクシスビル7階

TEL 06-4799-0156 FAX 06-4799-0128

E-mail jhm17@toptour.co.jp

第17回日本医療マネジメント学会学術総会ホームページ

<http://coac.jp/jhm2015/>

開催報告

支部学術集会

第11回山形県支部学術集会

学術集会会長：国立病院機構米沢病院院長 飛田宗重



会場風景

第11回日本医療マネジメント学会山形県支部学術集会が7月19日(土)に米沢市で国立病院機構米沢病院飛田宗重院長が学術集会会長として多くの病院

スタッフの御支援の下に開催され、190名が参加し成功裏に終わりました。「ペイシェントセーフティーの更なる深化を求めて」をメインテーマとし、特別講演は前支部長の日下部 明先生が「日本医療マネジメント学会山形県支部10年の歩み」と題し、クリティカルパスからペイシェントセーフティーへ熱き思いをお話しされました。ランチョンセミナーは「患者さん・ご家族とともに取り組む転倒予防」を国立病院機構東名古屋病院の饗庭郁子先生からお話しいただきました。シンポジウムは「ペイシェントセーフティーの更なる深化を求めて」をテーマに5演者による討論が行われました。一般演題も23題あり医療安全、連携、感染・褥瘡、チーム医療やクリティカルパスに関する演題で、熱心に討論や意見交換が行われました。毎年発表内容の質も着実に高まり、大変有意義な学術集会でした。

第21回静岡県支部学術集会

学術集会会長：浜松医科大学附属病院医療福祉支援センター長 小林利彦



会場風景

2014年8月2日(土)、浜松市医師会館において、第21回静岡県支部学術集会が開催されました。参加者は総数183人でした。

今回は、テーマを「病院内マネジメントから地域マネジメントへ」として、ミニレクチャー1題、ミニシンポジウム2題、一般口演18題、クリティカルパス展示5題の発表が行われました。ミニレクチャーは、浜松市医師会理事で在宅医療を担当している藤島 百合子先生(藤島クリ